



校
報

けむやま

矢巾町立煙山小学校
H29.3.16(木) 第22号
紫波郡矢巾町北矢幅 1-2
Tel.697-3163

高め合おう
礼節を重んじ美しく

修了式のことば

今日はH28年度の締めくくりの日です。さらには、新しい学年への気持ちをしっかりとつ日です。

みなさんは、「高め合おう 礼節を重んじ美しく」を合言葉に学習・生活の場を通して自分を高めてきました。

平成28年度は希望郷いわて国体、いわて大会の年でした。矢巾町では、スポーツチャンバラとラジオ体操が行われました。特にスポーツチャンバラに参加した皆さんは、優勝を含め、素晴らしい成果を収めました。

2年生の久保居梨玖さんは、大会前に腕を骨折しました。普通であれば大会にでるといふことさえ難しいのに、梨玖さんは、腕にギブスを付けながらも出場し、見事優勝を果たしました。

こういう力はどこから出てくるのでしょうか。普段のしっかりとした勉強の姿勢や生活がピンチのときでも大きな力を生み出すのです。そのしっかりとした取組というのは、例えばいつも言う挨拶です。

朝の登校の際にすれ違う皆さんと交わす挨拶、校舎内での挨拶がとてもよくなりました。自分から挨拶できる人が増えてきました。それだけではありません。この間は、外で出会ったときに、わざわざ足を止めてさわやかな挨拶とともに「いつもお疲れ様です」という丁寧なお辞儀をいただきました。その礼儀正しさに感激しました。

礼節を形に表すと美しい姿になります。その姿勢が互いの心を高め、豊かにし、周りも変えていきます。美しいといえは、ゴミ拾いも一緒にやってくれたお友達もいました。

挨拶や返事やゴミ拾い、掃除等を通して周りを明るくしている人は、学習も生活もしっ

かりできる人です。

1年生。自分達から進んでの元気なスマイル挨拶。4月に入ってくる1年生のお手本となってください。

2年生。話を聴く姿勢がとてもいいです。王様の耳で、十四の心の一つにして3年生の勉強も生活もがんばってください。

元気いっぱい**3年生**。後半は児童会へと関わる学年です。自分のことだけでなく学級全体のためにどうしたらいいか考えることができるようになってきました。よいこと悪いことをしっかり見極め、互いに高め合っていく4年生になってください。

4年生。いよいよ高学年です。さんさ踊りのような美しさ、そしてきびきびした行動で学校をびしっと引き締めることのできる学年になってください。

さて、**5年生**。皆さんには今年の6年生に引けをとらないパワーが秘められています。

5年生の教室に行くと、いつも机椅子が整然と並べられ、その美しさはさすが全校の模範です。

4月からはあなたたちが最高学年です。

煙山小学校の顔です。期待が大きい分、辛いこともあると思いますが、今年の6年生を越えるものを目標に定め、次への学年へ引き継いでもらいたいと思います。そして、新しい自分、新しい煙山小学校の伝統を創っていきましょう。礼節を重んじ、美しく、互いに高め合う、そんな学年として大いに期待しています。

それでは、全校の皆さん。早寝早起き朝ごはん、交通事故に気を付け、4月6日(木曜日)に元気に会いましょう。

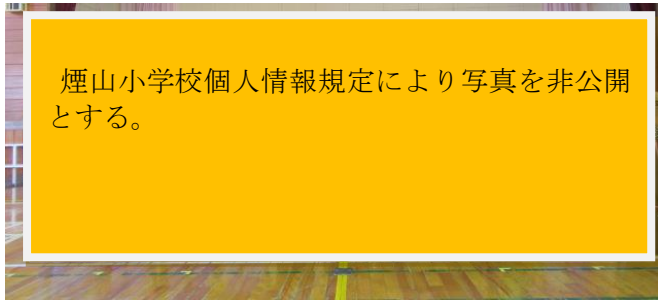
明日は卒業式、6年生の門出を祝います。
ありがとう、6年生。「年中夢求!」 頑張れ6年生。



- 1年生…あいさつのお手本に**
- 2年生…話を聴く姿勢を**
- 3年生…互いに高め合う**
- 4年生…学校を引き締めて**
- 5年生…煙小の顔となる**

H29年度 前期児童会が 発足いたしました

6年生を送る会で、見事な準備・運営を行った平成29年度の前期児童会とH28年度後期児童会との引継式が行われました。H28年度の後期児童会の皆さん大変お疲れ様でした。



H29年度前期児童会執行部	
会長	5年
副会長	5年
副会長	4年
書記	5年
書記	4年
執行委員	5年
執行委員	5年
執行委員	5年
執行委員	4年
執行委員	4年
執行委員	4年
執行委員	4年

煙山小学校個人情報規定により非公開とする。

H28年度後期児童会の皆さんの名前は、校報12号に掲載しています。

防犯ポスター入賞者

6年生全員が取り組んだ矢巾地域安全センター連絡協議会主催の地域安全ポスター（防犯ポスター）コンクール。これに入賞した皆さんを紹介します。2月17日の岩手日報にも記事が紹介されていました。おめでとうございます。

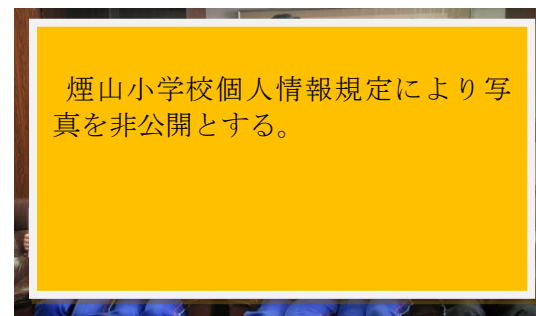


【金賞】

煙山小学校個人情報規定により写真を非公開とする。

【銀賞】

【銅賞】



吹奏楽お別れコンサート

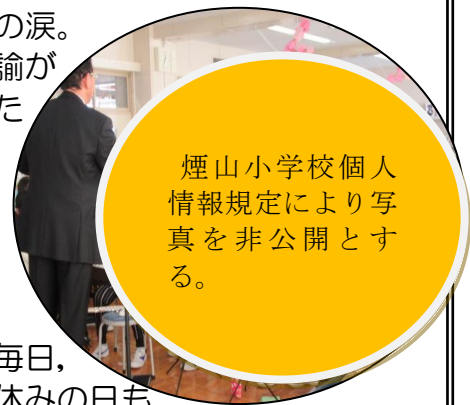
2月25日（土）に、吹奏楽お別れコンサートが行われました。

6年生の涙とともに、4年生・5年生の大粒の涙。

田中教諭が「頑張った者にしか流せない涙です」と語りました。

毎朝、毎日、そして、休みの日も、音楽室から地域にまで聞こえる練習の響き。辛い練習にも耐えてきました。

今年度、東北大会銀賞のバトンを引き継ぎ、来年度のさらなる飛躍を祈ります。



御礼

平成28年度もこれで最後の校報となります。

離任式の際には、号外としてもう1号発行しますが、離任式に参加できない児童もおりますので、この紙面をお借りして、1年間の御礼を申し上げます。

今年度1年間、保護者、地域の皆さんに支えられ、こうして修了式を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

来年度は私にとりましては最後の年となります。どうぞ宜しくお願いいたします。

本当にありがとうございました。